

平成29年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
3816409	陶芸と生活アート Ceramics and Lifeart	水野 雅之 小山田 尚弘	専門	1	選択	1・2年 前期
科目の概要						
授業では陶芸作品とステンシル染めの作品を制作します。陶芸は学内に焼き窯がないため、学外の窯元の水野先生の工房(瀬戸市)で制作します。制作した陶芸作品は10月下旬ごろ大学に届きます。ステンシル染めは学内で染色制作します。陶芸と染色の専門的な技術を習得し、各学生の個性を伸ばすことを教育目的としています。						
学修内容			到達目標			
① ステンシル染の技法について学ぶ			① ステンシル染めの技術の修得ができる			
② 陶芸制作の技法を習得する			② 陶芸の技術を修得し鶴呑み茶わんや皿など作ることができる			
③ 作品制作の楽しさを知る			③ 作品制作の楽しさを知ることができる			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める具体的な社会人基礎力の行動事例				
前に踏み出す力	主体性	陶芸や染色の技術を身に付けて作品を個性的に作ることができる。				
	働きかけ力	わからないことがあり自分では解決できない時は、そのままにせず先生を活用に質問して解決した。				
	実行力	課題は必ず期日までに仕上げ提出できた。				
考え抜く力	課題発見力	色彩や造形の制作上で迷ったら、色々と試し上手に仕上げることできる。				
	計画力	染色や陶芸の知識・技術を身につけながら計画的に作品を仕上げることもできる。				
	創造力	授業内に「なぜ?」「どうして?」という疑問を持ちながら、考え制作することができた。				
チームで働く力	発信力	話だけで伝えるのが難しい場合には、資料などを用意した。				
	傾聴力	教員の説明を聞き参考にしながら作品を仕上げることもできる。				
	柔軟性	自分になかった視点(考え方)を取り入れて、新しいアイデアを作ることができた。				
	状況把握力	作品制作に不要なものは机の上に置くことなく受講できた。				
	規律性	提出作品の期限を守った。				
	ストレスコントロール力	失敗したり、うまく行かなかつたりしたとき、その原因を冷静に分析することができた。				
テキスト及び参考文献						
テキスト:必要に応じてプリントを配布する。 参考文献:なし						
他科目との関連、資格との関連						
他科目との関連:色彩と表現、ポップデザイン、基礎デザイン、染色デザイン 資格との関連:なし						
学習上の助言			受講生とのルール			
<ul style="list-style-type: none"> ・教員の話をよく聞いてしっかり技術を身に付けてほしい。 ・友達の作品スタイルに影響されないように、自分の個性を大切に追求し納得の作品を制作してほしい。 			<ul style="list-style-type: none"> ・遅刻や欠席しないように作品を制作して欲しい。 ・汚れてもよい服装をしてくる。 ・作品製作費・・・染色材料費 300 円 陶芸材料費 2.700 円 			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する点、評価についてのコメント
筆記試験				
小テスト				
レポート				
成果発表 (口頭・実技)				
作品	80	①	✓	・制作した作品については完成度(特に優れて高い:K、優れて高い:A、完成はしているが仕上がりは普通:B、完成はしているが仕上がりは悪い:C、完成できてない:D)を評価する。
		②	✓	
		③	✓	
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓	(主体性) 陶芸や染色の技術を身に付けて作品を个性的に作ることができる。 (実行力) 課題は必ず実行できる。 (課題発見力) 色彩や造形の制作上で迷ったら、色々と試し上手に仕上げまとめることができた。 (創造力) 授業内に、「なぜ?」「どうして?」という疑問を持ちながら、考えることができる。 (発信力) 話だけで伝えるのが難しい場合には、資料などを用意することができた。 (傾聴力) 教員の説明を聞き参考にしながら作品を仕上げることができる。 (規律性) 作品の提出期限を守ることができる。
		②	✓	
		③	✓	
その他	10	①	✓	・作品を制作する時に、たくさんのアイデアを考えて、できるだけ良い作品になるように努力できる。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤		
総合評価 割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベル A(優)の基準	到達レベル B(良)の基準
<ul style="list-style-type: none"> ・作品の完成度も大変良く仕上がっている。 ・陶芸やステンシル染めの技法や手順などの概要を捉え自分なりの感性で作品制作できる ・デザインの配色やアイデアも多く出して、熱心に作品制作に取り組めた。 ・欠席や遅刻もなく真面目に取り組めた。 ・作品の完成度が特に高い場合は K(秀)評価とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作品が提出の期限までに完成して出せた。 ・欠席や遅刻は多少あったが授業に出席し作品制作に取り組めた。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	「ガイダンス」 授業内容説明 連絡や注意事項など確認	講義と実技 制作方法説明後に各自制作実習 担当 小山田	授業の目的や意義を理解し実習に必要なものを準備できる	(復習)授業説明会での連絡や注意事項など確認しまとめておく	90	主体性 傾聴力
2週 /	「陶芸作品制作①」 陶芸の歴史や技法について教員から説明	講義と実技 制作方法の説明後に各自制作実習 担当 水野	湯のみ茶碗、ご飯茶碗などの制作方法が理解できている	(予習)陶芸の歴史や技法について教員から説明があるのでまとめる (復習)湯のみ茶碗、ご飯茶碗などの制作方法をまとめる	45 45	主体性 傾聴力
3週 /	「陶芸作品制作②」 制作の手順や技法などについて	講義と実技 制作方法の説明後に各自制作実習 担当 水野	陶芸用の土に水を混ぜて少しずつ練り合わせ、茶碗など器を制作できた	(復習)制作の手順や技法をまとめる	90	主体性 課題発見力
4週 /	「陶芸作品制作③」 絵付けの制作方法や種類などについて	講義と実技 制作方法の説明後に各自制作実習 担当 水野	制作技法を正しく習得し遅れないように仕上げることができる	(予習)絵付けの制作方法や種類などについてまとめる (復習)器の形から模様などについてまとめる	45 45	主体性 課題発見力
5週 /	「陶芸作品制作④」 ロクロ技法、手美練技法などについて	講義と実技 制作方法の説明後に各自制作実習 担当 水野	器の形から模様を自由に個性的に考えて制作することができる	(予習)ロクロ技法、手美練技法などについてまとめる (復習)器の形から模様などについてまとめる	45 45	主体性 創造力
6週 /	「陶芸作品制作⑤」 陶器の産地による技法や土の種類や割合について	講義と実技 制作方法の説明後に各自制作実習 担当 水野	筆の太さや柔らかさを上手く活かしながら丁寧に仕上げて描ける	(復習)陶器の産地による技法や土の種類や割合についてまとめる	90	主体性 創造力
7週 /	「陶芸作品制作⑥」 器の種類や窯の種類について	講義と実技 制作方法の説明後に各自制作実習 担当 水野	器の仕上がりや色を考えて塗り上げて仕上げることができる	(予習)器の種類や窯の種類についてまとめる (復習)器の仕上がりや色についてまとめる	45 45	主体性 創造力
8週 /	「ステンシル染め」 制作方法とデザインの種類について	講義と実技 制作方法の説明後に各自制作実習 担当 水野	デザインの種類と制作方法について参考作品を見ながら理解できる	(予習)教員の説明でステンシルについてまとめておく (復習)デザインの種類と制作方法についてまとめる	45 45	主体性 創造力 傾聴力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	「ステンシル染めデザイン作成①」 スケッチブックにデザインを描き、色鉛筆やポスターカラーで描く	講義と実技 制作方法の説明後に各自制作実習 担当 小山田	スケッチブックにデザインを描き、色鉛筆やポスターカラーで色彩できる	(予習)デザイン制作について要点をまとめておく。自宅でもアイデア出しておく (復習) ステンシル染めについてまとめる	45 45	主体性 課題発見力
10週 /	「ステンシル染めデザイン作成②」 アイデアスケッチを、できるだけたくさん描く	講義と実技 制作方法の説明後に各自制作実習 担当 小山田	アイデアスケッチを色鉛筆で着彩しできるだけたくさん描き上げ提出できる	(予習) ステンシルの材料についてまとめる (復習) デザインについてまとめる	45 45	主体性 創造力
11週 /	「ステンシル型紙作成①」 デザインに従って画用紙にデザインを転写する	講義と実技 制作方法の説明後に各自制作実習 担当 小山田	デザインに従って画用紙にデザインどおりに正確に刀で切取ることができる	(予習) ステンシル型紙作成について復習しておく (復習) 型紙作成についてまとめる	45 45	主体性 傾聴力
12週 /	「ステンシル型紙作成②」 型紙をツナギの部分を残して仕上げる、ツナギの残し方	講義と実技 制作方法の説明後に各自制作実習 担当 小山田	型紙をツナギの部分を残して仕上げ、ツナギも正確に残せることができる	(予習) 一般的なステンシルのデザイン柄について調べる (復習) 型紙のデザインについてまとめる	45 45	主体性 創造力 課題発見力
13週 /	「ステンシル型紙作成③」 染色の仕方と筆の使い方	講義と実技 制作方法の説明後に各自制作実習 担当 小山田	染色の仕方を説明後、染料をあまり筆に付けないように染めることができる	(予習) 型紙の歴史や種類や制作工程などまとめる (復習) デザインについてまとめる	45 45	主体性 創造力
14週 /	「ステンシル型紙作成④」 染色後の乾燥の仕方、仕上の方法、布裏からアイロンかけでの定着方法	講義と実技 制作方法の説明後に各自制作実習 担当 小山田	染色後によく乾燥させ、仕上げに布裏からアイロンをかけ仕上げるることができる	染色用刷毛について歴史や工程方法を調べる (復習) 染色方法についてまとめる	45 45	主体性 創造力
15週 /	「ステンシル型紙作成⑤」 作品提出の方法、まとめ、作品の批評会	講義と実技 制作方法の説明後に各自制作実習 担当 小山田	T シャツを染色し染め上げ後、提出用紙に名前や感想など記入して提出できる	ステンシル型紙作成の手順をまとめる (復習) 作品の批評についてまとめる	45 45	主体性 傾聴力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力